Unit 3 Children of the World

P.26

Target Study: Speaking

Expression: Have you ever been to America?

Yes, I have./No, I have not. I have never been there.

This poster was posted on the school noticed board.

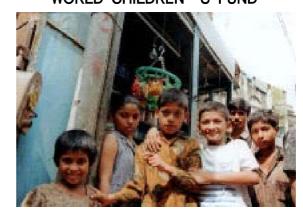
Q:Has Yumi been to Bangladesh?

Yes, she has.

No, she hasn't.

Ms Green shows the poster and tells the details about Bangladesh.

Study Tour to Bangladesh WORLD CHILDREN'S FUND



ABOUT BANGLADESH

In 1971 Bangladesh was made.

The name of Bangladesh was made from Bengal and Desh.

Bengal is the name of the people and Desh means a country.



It has about twelve million people.

Its capital is Dacca.

90% of the people are Muslim.

さあ、下の空欄を埋めてみよう。

バングラデシュが建国したのは何年?()年

バングラデシュの名前の由来は?

() + ()

ベンガルの意味は?()

デシュの意味は?()

人口は?()

首都は?()

宗教は?(%が)

Unit 3 Children of the World P. 26

Target Study: International Understanding

Topic: Study Tour

スタディツアーは、実際に行われています。『中学生・高校生のためのバングラデシュ・スタディッアー』というものです。実際にWEB上にも載っていました。それを紹介します。

中学生・高校生のための

バングラデシュ・スタディツアー

日程 2004年3月26日~2004年4月4日

毎年恒例の中高生スタディッアー。首都ダッカで路上生活する子供たち(ストリートチルドレン)との出会い、活動地では素朴な農村の人々の生活に触れる旅。これからの皆さんの人生に大きな影響を与えることでしょう。笑いあり、涙ありのスタディッワーです。

訪問地 ダッカ及びシャプラニール 最小催行人数 7名(定員 13 名)

費用 185,000 円

問合せ先 事務局小嶋 (studytour@shaplaneer.org)

企画 特定非営利活動法人シャプラニール = 市民による海外協力の会

旅行主催 エアーワールド株式会社 国土交通大臣961号









【実際にスタディツアーに参加した子の感想より】

Αさん

今まで過ごしてきた世界とはまった〈違うバングラデシュ。そこで見たすべてが、私の中で忘れられないものとなっています。「生きる」ということ、「アジア」のこと、「援助」のことを考えるきっかけになりました。
Bさん

応募のために課題作文を出したときには絶対にいける訳ないよ、と思っていました。たった一編の作文でバングラデシュに行けることになり、貴重な体験をして、見て、考えさせてもらいました。バングラデシュに行ったことは私にとてもたくさんのことを教えてくれました。

Cさん

私はバングラに行って、いろんなことへの見方が変わったと思います。バングラのいろんな面を見てショックを受けて、 最初は素直に楽しいとは思えませんでしたが、落ちついた今では本当に楽しかったと思います。次の機会にはまた 違ったバングラを見たいです。

実際にバングラデシュという国をいろいろと調べてみよう。

スタディップーについて http://www.shaplaneer.org/activity/japan/studytour.htm